

題材名「伝え合う」ということ

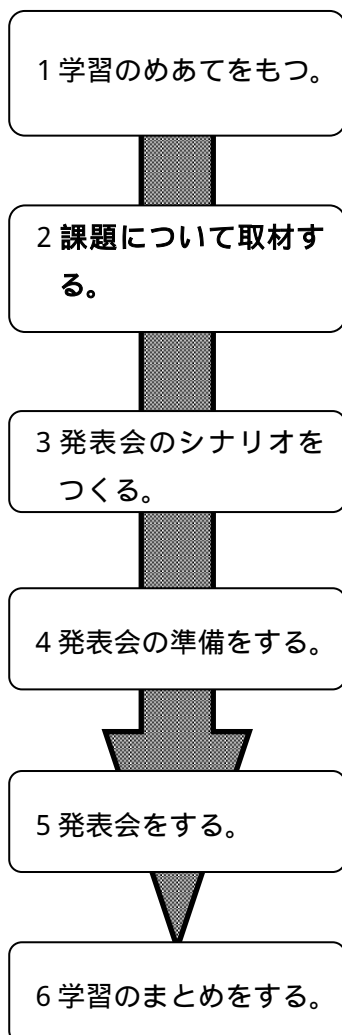
目 標

- ・ 国語科「手と心で読む」をきっかけに、点字などの伝え合いの方法に興味を持って調べて発表するとともに、交流によってさらに知識を得、ものの見方・考え方を広げる。

コンピュータを活用する利点

実際に目の不自由な人と交流をもつ機会も少なく、又、学校図書館の蔵書数も少ないので盲導犬のことや目の不自由な人の生活や道具等を調べるのにインターネットを活用し調べ学習を補うことができる。

授業の流れ



ICT 活用場面

課題についての資料収集には、インターネット、図書資料などを活用した。検索エンジンを使ったインターネットの調べ学習では、児童同士で「このページがいい。」などと情報を交換していた。多くの情報の中から自分が必要な情報を見つけてまとめていくのに時間はかかったが、いろいろなホームページを開き、意欲的に学習に取り組むことができた。



まとめとして今回は、画用紙を用いた。児童は絵をかいたり、デジタルカメラで撮影した写真を貼り付けたりと、見やすくわかりやすくまとめるために工夫していた。グループごとに調べたことを学級全体で発表し、学習したことを共有した。

成果と課題

パソコンの扱いにはよく慣れて、「キッズ goo」「Yahoo!きっず」などを開いて自分たちで調べることができる。しかし、ローマ字は習ったものの、十分に身につけていないため、検索の打ち込みに時間がかかる。また、調べたい資料がなかなか見つからなかったり、小学校4年生を対象として作られていなかったり、資料を実際に活用すると、難しいものがあった。児童にとってわかりやすく、主体的に調べ学習ができるように教師側でいくつかのホームページを選び、紹介することが大切である。

ICT 活用環境等

使用周辺機器	パソコン 1 2 台
使用ソフト名	Internet Explorer
使用教室	コンピュータ教室